



50周年に向けて
同窓会会長 (4期生)
上浦 康平

今年、異常気象の連続で、エルニーニョ現象とまで、世界では中国の大洪水、日本では西日本の猛暑、梅雨明けなしの東北と例年にならぬ自然現象の連続も、自然現象と同じで過去の経験の少ない状況が続く。...

第26号
発行 旭窓会
編集 旭窓会編集委員会



旭高校は今
校長 川村 眞澄

今夏は、梅雨明け宣言の出来ない地方があつたりしていますが、高校球児のさわやかな活躍が締めくくられました。...

い致します。八月二六日でしたか、近くに来たので懐かしい母校より、まが校長室をのぞかれました。...

バスケットなどに人気があり部員数が多い状況です。現在、本校は一、二年が九クラス、三年一〇クラスの二八クラス編成で、国際教養科が各学年二クラスずつの計六クラス、普通科は二クラスです。...



会長になった理由
生徒会長 松野 永鈴

「学校のみんなのために何かしたかった。」
「学校をもっとよい方向へ変えたかった。」

さて、卒業生についてでありますが、例年数名が就職、残り就職七名、大学進学一四三名、短大八名、専修学校六名、進学準備約九〇名という結果であり往年の進路に近づいて来て、皆様の後輩たちは良く頑張っております。...

《創立50周年にむけてお願い》
同窓会としての創立50周年記念事業は母校の後輩達のために『教育環境整備事業』を計画しております。...

校内理事になって
数学科 (6期生) 福村 修一

平成一〇年四月一日付で大阪府立旭高等学校に勤務することになりました。...

大阪府立旭高校同窓会総会
創立50周年に向けて(2001年)大いに語り合い、楽しい一時を!!
日時:平成10年11月7日(土) 午後6時開会
場所:新阪急ホテル星の間(2F) 大阪市北区芝田1-1-35

縁あって、この四月一日に旭高校に着任致しました。この日校門の桜が、二六年前旭高校の二期生として入学して来た時と同様に、きれいに花を咲かせて迎えてくれました。この桜を目にした途端、懐しい思いに誘われ、同時に職場が変わるというところで不安と緊張でいっぱいだった私に安心感を与えてくれました。校内は一部様変わりしてはいるものの、この安心感は、母校ならだと思えます。卒業生の皆さん、今一度、母校を訪れ、高校時代の懐しい話に花を咲かせてみませんか？話しているうちに忘れていた先生、友達、先輩、後輩、様々な記憶が蘇ってくるかもしれません。何より現在がふるまっている現役生の元気をあふれる話をするこのときによって気持ちが若返ります。文化祭、体育祭等、ぜひ機会をみつけて母校へお越し下さい。私を含め、現在四名の卒業生が旭高校でお待ちしています。



旭高校に着任して

体育科 (21期生)
山本 幸子

◇お詫びとお願い

今回、二期生の方から匿名で投稿いただきました。しかしながら、過去に匿名での投稿は掲載は現合わなかった前例がないことから、今回の掲載は現合わることとなりました。深くお詫び申し上げます。なお、「旭窓会報」へ投稿いただく場合は、その原稿を書かれた方の「期生」と「ご姓名」を明記していただきますようお願い申し上げます。旭窓会報編集委員会

7期生同期会

7期生
中島 宏

この度、七期生学年同窓会を平成一〇年六月四日(日)ホテルプラザにて開催いたしました。出席と協賛金、寄付金をお願いいたしましたところ、先生と同窓生併せて一五名が参加いたしました。出席者と欠席者併せて一〇二名の方より同窓会に一五万円を寄付させていただきましたことになりました。母校同窓会のためにお役にさせていただきます。

- | | | | | | | | | |
|--|---|---|--|--|--|---|---|----|
| 一組
橋爪由希子、岡田淳子、井出映子、岡澤由美子、今井加代子、柏宮千佳 | 二組
高田弘子、宮松祥代、山田穂子、佐野加代子、米田重子、塚本伸子、橋本美智子、木澤紀子 | 三組
石崎正明、川元研彰、中島宏、辻敏夫、藤原崇治、中村高明、前田正美、山本隆也、山下悦子、平田和子、松村栄子、前田穂子 | 四組
上正博、川上勉、長井寿雄、西尾和夫、高橋洋一、蒲田秀子、野村輝世子、藤本桂子、巖朋子 | 五組
岡田保、石川彦彦、島野聖三、高木茂雄、藤本和子、山本元雄、折寄正子、柳美代子 | 六組
今川武雄、河合英紀、植野康寛、黒木茂輝、末延寿道、竹内正孝、田中一義、塚本忠、宮澤肇耶夫、西田敏男、原田昭雄、原田昭雄、山本健美、宮口勝子、山本健美 | 七組
足立勝男、門脇利光、井上信一、小川照夫、佐藤栄一、菅野清、林弘志、姫田青男、藤原一、藤原一 | 八組
赤松純太、石原正明、藤野光山、北條春美男、野田透明、田村生、寺沢芳行、西野隆一、野尻栄太郎、藤川晋一、山下俊充 | 以上 |
|--|---|---|--|--|--|---|---|----|

4期生同期会

4期生
横山 信夫

卒業後四〇年目の記念すべき四期会が、去る六月三日(土)〜四日(日)、京都嵐山で開催されました。昭和三年(一九二八年)三月に卒業し、今年、平成一〇年(一九九八年)に卒業後四〇年を迎えました。お互いにとり、二年で還暦を迎える仲間が、今回は四〇周年という節目の六月三日(土)京都、嵐山の花(三日月)で、二人の恩師(山

田・高岡両先生)を含め四九名が盛大な宴会を行いました。内二〇名が同所で宿泊し、夜遅くまで修学旅行気分、青春時代の思い出話に花を咲かせました。翌日六月四日(日)は、内一五名がトロッコ列車で亀岡へ、そして「保津川下り」を楽しみました。梅雨の最中ですが、小雨の中の一泊二日でしたが、小雨の嵐山もまた格別の風情がありました。今回は、四〇年振りに初めて参加された方も数多くいて、懐しい再会に胸を膨らんでおり、快く二年後に、還暦祝いの四期会を開催したいものだと思っております。その折には、一人でも多くの方に参加いただけるよう、お願い申し上げます。最後に、私を含め一五名の幹事の皆様、本会のお世話のご苦労と心遣いに感謝申し上げます。報告といたします。



府立旭高校「7期会」同窓会



府立旭高校「7期会」同窓会



- 【旧職】
伊藤八郎、板東良一、高橋京平、左藤弘治、坂野真以知、安水相夫、益田豊隆、二宮貴貴、益田豊隆、辻野龍雄、鎌田則子、坂谷健二、山本茂雄、山田耕作、山本毅、富水公一、藤澤彰、難波量平
- 【現職】
川村真澄、片平厚子、進矢正之、竹中信雄、左良井徳夫、筒井和幸、山本幸子、横田 裕、林 康介、戸田浩司、芝原勝、森真哉、喜多村滋、大村一人、東日好行

9期生同期会(第2回)

9期生
川元(山際) 信子

平成八年一月三日、南海サウスタワーホテルで九期生の第二回同窓会を開催いたしました。当日は恩師の辻村先生、坪井先生、林先生、根本先生、藤田先生、山田先生、山本先生、長瀬先生、高岡先生と同窓生六七名が楽しく賑やかにうちら集いました。

二回目ではありましたが、初めて参加された方も数いらっしゃり、何十年振りの再会に胸ときめかせました。特に今回は相変わらず、お元気で若々しい長瀬先生に「健康体操」を指導頂き、全員でイチニ、イチニとやらせて頂きました。久しぶりに高校時代にタイムスリップして気持ちの良い汗をかきました。参加者全員、背すじがピンと伸び、二、三歳は若くなった様で、先生を見習っていつまでも若く元気でいたいと思います。三年後の再会を約束して笑いのうちに同窓会を閉会いたしました。



次回同窓会は、北園君、岡田(小惑)さん他数名にバトンタッチいたしましたので、皆様是非協力してあげてください。三年後に皆様にお会い出来るのを楽しみにしています。最後に今回の幹事の皆様御協力ありがとうございました。

13期生同期会

13期生
尾後(島田) 裕子



最近「同期会を！」という声があちこちで聞かれるようになり、五〇歳という人生の節目に一度企画しようと思ったのが今年2月。一口クラス総力であげて情報収集に奔走、できるだけ多くの方に集まっていたら、会を重ね知恵を絞り準備を進めてきました。

平成一〇年八月、五日、全日空ホテル万葉の間に於いて一三〇名を超える、かくも盛大な二期生同期会を開催する事になり、携わってきたスタッフ一同、胸が熱くなる思いでした。先生方にも多数御出席いただき、開場

を待たずして受付フロアでも既に同期会が始まっているという賑やかさ、予定の二時間はアツという間に過ぎ、皆別れ難く、それぞれにグループとなって、夜の梅田へと、くり出していきました。

生を受けたのが昭和三年、二四年。生まれた時からラッパ、二の中私達、たくましくしたたかに生きてきた姿は、五〇歳を迎えたおじさんおばさんになっても、全く変わってはいません。(と、笑)

なお、二期から同期会(二〇、三〇〇〇)寄附させていただきま

23期同窓会だ。

23期生
大村 一人

昨年の一、二、四日に三期生の同期会が大坂コクサホテルでおこなわれました。約一五〇人が二〇年ぶりに再会いたしました。先生方も、我学卒の主任であった塩谷先生をはじめ、計一名の参加をいただきました。

「おまえ外見はかわったけれど、中身、全然かわってないのよ。」
「今、何してるの(ヘーロー)な。」
「先生、私わかりません。」など盛り上がる。飲みまぐる奴もいれば、食いまくる奴、はしきまれば、食ひまぐら、はしきまれば、(と)に近づくと、ひたす先生に謝る奴、など。楽しい一



時を過ごしました。最後に校歌を歌い、五年後の再会を誓って解散しました。(やっぱ五年後の同期会も私が幹事をせなあかぬ？まあ、五年後はまだ旭高校にいたいと思うからなあ。みんな、その時は協力してや。

イギリス短期留学報告

イギリスでのホームステイ

一年A組 松村 恵子



強い日差し、乾いた風、さつとほろりとしたような雲に何だかでも近い空。
中学の時のからの「行きたいいなさ」が、この夏、現実となった。
全く英語の話を私を温かく世話してくれた大きな体とハートのホストファミリーと、そして人づつ子供たち。
しかも、マザーは、私達の英語研修の先生ということもあり、和英・英和の辞書を引き合いながら、母と父と授業、友達のこととかを話したり、一緒に授業で使ったカードを作ったりして、「うち、最初の不安感などは消えていった。マザーは、私にも聞かされる速さで、分り易く話してくれた。子供たちで

え、初めは一方的にペラペラ話してゆつくりと話してくれた。根拠よく何度も何度も言ってくれた。このような周りの気遣いがうれしくてたまらなかつた。
「次は、このホームステイで、またこのファミリーに会いに行こう」という新たな目標ができた。

イギリスへの三週間は、夢を見ているように過ぎました。毎日が初めての体験で、目があったという間に終わっていききました。一番緊張したのは、初めてホストファミリーに会った時のこと。何をしゃべったらいいのかわからないと不安で、おとなしくおとなしく話を聞かされて、私を本当の家族のように温かく迎えてくれました。最初の不安は消え、すくなく、おとなしく話して、自分から話した。一番困ったのは、自分の英語力のなさ、あらゆる日本の知識のなさです。しかし、私の片言の英語でも、ホストファミリー

は理解しようとしてくれました。つくづく感じたことは、目の色も肌の色も違っても、どこかで通じ合えるということ。これからも、生きた英語を勉強して、またホストファミリーのところにへ行きたいです。新たな目標も、本意に有意義なイギリス滞在した。

同窓会規約改正について
創立五〇周年を(一〇)年に控え、組織の確立化・無間心算の増大
役員会・理事・幹事会を議論を重ね、よりよく最終報告を作成すること。次(一)基本的な考え(二)添って規約改正の作業をいたしました

(基本的な考え方)

問題点
規約・運営改革案
理事・幹事の拡大と諮問機関としての明文文化
O・B会・地域支部・職域支部(タテ組織)の新設
学年組織(ヨコ組織)の拡充
施行は三年後(改正規約の周知・運営の熟慮の為)
同窓生の増加と
年会費の新設(就業時の入会が主取組からの脱却)
第一(案) 総則
第一條 本会は大阪府立旭高等学校同窓会を母体とし、本部を母体内に置く。
第二條 本会は会員相互の親睦をはかることに、母校の向上発展に寄与することを目的とする。
第三條 本会はその目的を達成するために、必要に応じて次の事業をおこなう。
第一 会員の親睦互助に関すること。
第二 会員名簿、会報、その他の発行に関すること。
第三 母校の振興に関すること。
4 その他本会の目的を達成するために必要と認める事項に関すること。
第二章 役員
第三條 本会には次の役員で組織する。
第一 正会長 大阪府立旭高等学校卒業者及び同校に在籍したもので、役員会からの推薦を受け、本部役員会の承認を得た者。
第二 特別役員 母校の現職員及び職員より構成する。
第三 常務役員 本会に次の役員をおく。
第一 正会長 若千名
第二 副会長 若千名
第三 常務理事 若千名
第四 校内理事 若千名
第五 会計監査 若千名
第六 会 員 本会の役員は次の通りとする。
第七 正会長 本会を代表し、会務を総理する。
第八 副会長 会長を補佐し、会長に事故あるときはその任務を代行する。
第九 常務理事 本校卒業時に、同学年の互選で選出し、同学年を代表する。
第十 幹事 学年・職域支部・地域支部・O・B会を代表し、会員情報を報告する。
第十一 理事・幹事会 役員会である。
第十二 書記 本会の書記事務を処理する。

た。是非「規約改正案」をご覧いただき、ご賛同いただきます様よろしくお願ひいたします。
又、正会員諸君のご協力はありませんと、旭同窓会の活性化はありえない状況もご理解いただきます様、よろしくお願ひ申し上げます。

第13条 学年理事・幹事会役員・学年理事、幹事で構成する。
第14条 学年理事、幹事会は会長が召集し、議長を務める。(原則として毎年開催)
第15条 学年理事・幹事の任期、選出方法は各組織の内規で定め、変更ある場合は役員会に報告する。
第16条 学年理事・幹事が代表する組織の会計・契約は、すべてその組織を負う。
第17条 総会
第18条 本会の総会は通常総会及び臨時総会とする。
1 通常総会は毎年一回とする。
2 臨時総会は役員会の議決を経て開催することができる。
第19条 総会は会長が召集し、議長を務める。総会の議事は出席者の過半数で決める。可否同数の場合は議長が決めるものとする。
第20条 会計
第21条 本会の運営は入会金・年会費・寄付金・その他の収入でまかなうものとする。
第22条 本会入会者は卒業時に入会金を納入する。その額は役員会で決定する。
第23条 正会員は会報送付後に年会費を納入する。その額は役員会で決定する。その額は役員会で決定する。
第24条 本会の会計年度は5月1日から翌年4月30日までとする。
第25条 年度の会計は総会の承認を経て、参加者の過半数以上を得る。
第26条 顧問
第27条 本会は顧問をおくことのできる。顧問は理事・幹事会で推挙する。
第28条 顧問は本会の主要事項についてその諮問に応じる。
第29条 会計の改正
第30条 会計の改正は、会長が提案し、理事(委任状を請む)の23以上の賛成を必要とする。またその年の総会もしくは会報で報告しなければならない。
第31条 本規約は2001年5月1日より施行する。

注 意
一〇周年にむけて、同窓会と無関係の機関(新聞社)から、寄付や広告の依頼が多くなると予想されます。同窓会としては、通常一紙の依頼や名簿発行時の広域以外の寄付金は依頼はいたしませんので、ご注意ください。役員一同

クラブ紹介

野球部

二年七組 琴浦 浩司

大阪、東北8。この目標を達成させるため日々練習をくり返しています。僕たちは野球部は、「人は努力を怠るが、努力は人を衰切らす」ということを教訓として、妥協する気持ちを振り切り、己れに厳しく、そして、時には、部員同士で励まし合い、チームワークを樹立することができています。

しかし、試合になると、環境の悪さと経験のなさで、最後のつめの悪さが目立ち、残念ながら一回戦で敗退し、涙を流す先輩方を見ながら、後継者である僕たちは、涙をこらえ先輩方の悔しさを、先輩方が、残してくれたものを胸に秘め、少しでも先輩方に追い付きそして、追い越せと決めました。

現在、秋季大会を控え、いつもより、練習に力が入っています。先輩方についていくだけだったのが、今は、自分達が...



野球部

サッカー部

二年五組 小西 知里

私たちがサッカー部は、部員三八名、マネージャー五名と、旭高校内の運動部の中で最も大きな部です。

練習は顧問の森先生を中心に行われています。激しい指導の元で実力を積み重ねてきた結果、今年の夏休みの練習試合で、大阪ベスト8のチームにむこう三対二で勝つことができました。その時の部員の喜び様はマネージャーの私も伝わる程、大きなものでした。

年に一度の夏の合宿は、二泊三日で兵庫県的神崎高原へ行きました。暑い中で一日中の練習はつらいものですが、部員にとっては忍耐力をつけるには良い機会だったのではないのでしょうか。

今年の夏の大会が九月から始まります。三年生にとってはこれが最後の大会となります。今までの苦しい練習を耐えた部員は、その成果をすべて出し切つて、すばらしい試合を見せてくれると信じています。



女子バスケットボール部

二年B組 森田 真矢

私達女子バスケットボール部は今、三年生が引退し、二年生一、二名、一年生四名、うちマネージャー一名が活動しています。夏休み中に行われた公式戦で、三回戦で今大会優勝した四條畷北高校に敗れ、やはり三回戦の壁は厚いのだと思います。この大会で夏まで残ってくだ

茶道部

三年六組 池田 光世

私達茶道部では、週に一度師匠を作法室にお招きして、お点前をけい古を学んでいます。大会で実力を競う場のない私達にとって

文化祭は多くの人々の前で日頃の成果を発揮できる唯一の機会となっています。今も九月の文化祭に向けて練習しています。当日、多くの人の見ている中でお点前をするのは、とても緊張します。でも文化祭が終わってから練習では、いつも師匠は「実力がついたね、上手くなったよ」とほめてくださるので、それを励みにがんばっています。

ところで、卒業生の方ならご存知かもしれませんが、茶道部は一時期かなり部員数だったそうです。が、今は部員が減りすぎて、一回ハヲハ、ドキドキしています。でも、茶道というのは日本の文化や作法を知る上でとても役立つと思うので、これからもこのクラブを守って行きたいです。



女子ソフトテニス部

二年A組 東山 愛

平成一〇年八月一七日、北千里高校にて第三回大阪公立校大会(個人戦)が行われました。第三位、ベスト8に入りました。また八月、六日、相愛大学にて高体連主催の団体戦が行われ、第三位という成績を収めました。夏休みの練習の結果、こういって成績をとることができうれしく思います。しかし今回の成績で満足せず、逃した優勝という目標に向けて、今以上にがんばって練習を積んでいこうと思っています。



女子ソフトテニス部



ラグビー部

私たちがラグビー部は、部員一九名、マネージャー六名の計二五名のクラブです。今年是一年生が九名入部し、今年ではない活気づいたクラブになりました。部員の強い団結力と、大きな信頼関係は他のクラブにも負けないと思います。今は、三年生の引退試合となる九月の公式戦に向けてキャプテンの闘争を中心に毎日練習に励んでいます。今までの練習の成果がどのような、そして、三年生にとって素晴らしい思い出となるようないい試合ができるようにがんばってほしいです。そして、三年生引退後も、二年生を中心としたより素晴らしいクラブにしたいです。

ラグビー部

二年A組 真海

私達ラグビー部は、部員一九名、マネージャー六名の計二五名のクラブです。今年是一年生が九名入部し、今年ではない活気づいたクラブになりました。部員の強い団結力と、大きな信頼関係は他のクラブにも負けないと思います。今は、三年生の引退試合となる九月の公式戦に向けてキャプテンの闘争を中心に毎日練習に励んでいます。今までの練習の成果がどのような、そして、三年生にとって素晴らしい思い出となるようないい試合ができるようにがんばってほしいです。そして、三年生引退後も、二年生を中心としたより素晴らしいクラブにしたいです。



ラグビー部

一九九八年度人事異動報告

(転出)
国語 武村 恵子 先生 門真西高校へ
理科 三王 進 先生 香里丘高校へ
保健 仲 明生 先生 布施北高校へ
美術 大谷 哲生 先生 退職
英語 福田 浩 先生 北千里高校へ

(転入)

国語 荒牧 景子 先生 柴島高校より
数学 福村 修一 先生 守口東高校より
理科 西野 和典 先生 四条畷北高校より
保健 山本 幸子 先生 加納高校より
英語 山野 恵子 先生 城東工業高校より (講師は除く)

一九九七年度進路状況(主な合格校と就職先)

(大学)
大阪外国語大学、大阪教育大学、神戸大学、高知大学、鳥根大学、徳島大学、京都府立大学、神戸市外国語大学、長崎県立大学、山口大学、関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、京都産業大学、近畿大学、甲南大学、龍谷大学、摂南大学、神戸学院大学、追分大学、桃山学院大学、大阪工業大学、武庫川女子大学、他多数

(短期大学)
京都女子大学短期大学部、武庫川女子大学短期大学部、龍谷大学短期大学部、同志社女子短期大学、大阪女子短期大学部、甲南女子大学短期大学部、関西外国語大学短期大学部、神戸松蔭女子学院短期大学、大阪キリスト教短期大学、常盤短期大学、大谷大学短期大学部、平安女子学院短期大学、他多数

(専門学校)

国立大阪病院付属看護専門学校、国立療養所刀根山病院付属看護学校、大阪市立看護専門学校、大阪医科大学付属看護専門学校、大阪府医師会看護専門学校、大阪府立貿易専門学校、大阪外語専門学校、高津津美容専門学校、辻調理師専門学校、関西福祉専門学校、他多数

(就職)

大阪市建設局、京阪百貨店、阪神電気鉄道、オールド印刷、弘済出版、興栄、陸上自衛隊、他多数